



NSバトルクライ

#186

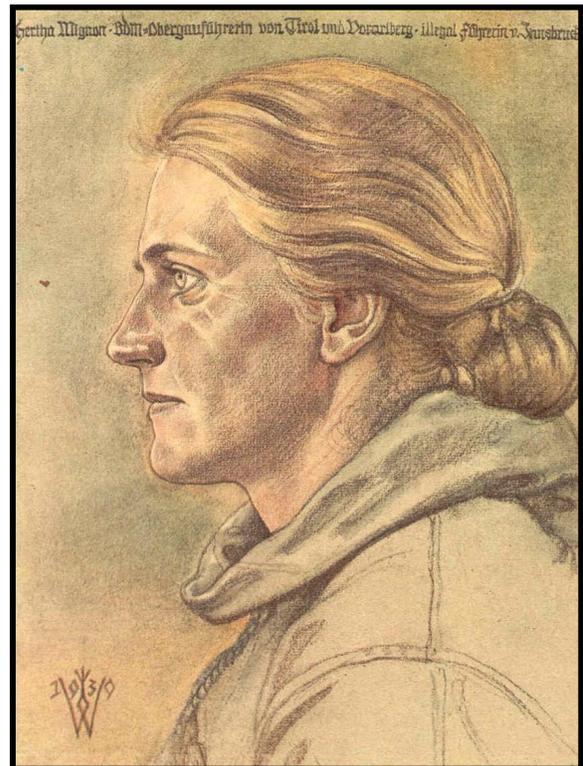
9 / 2022 (133)

私が “ナチス” である理由

この記事の著者は、2014年初頭にNSDAP/AOに採用され、すぐに非常に貴重な同僚となった。この国家社会主義者の同志は、2014年春の私たちのビデオ・プロジェクトで重要な役割を果たし、その結果、翌春のNS *NEWS BULLETIN*の拡充を可能にした。

このイデオロギーは、可能な限り邪悪な思想犯罪であり、地球上を歩く最も邪悪な人間、国家社会主義とアドルフ・ヒトラーが考案したと一般に理解されているほど悪者にされているが、自分が後年になって転向したことに私ほど驚いている者はいない。

私は生涯を通じて、真実がどこであろうと、またどのような形である



うと、敬虔な崇拜者であった。その結果、私は人生において興味深い道を歩んできました。このような道は、誠実でない家族から非難されることもあり、腐敗し、魂のない世界で働くことがますます難しくなっているのは確かです。私はついに仕事が不可能な年齢と身体の状態になりましたが、それでも輝く真理は、私の中に、そして私が選んだ行動の中に宿っています。私は、それが人生の価値ある忠実な伴侶であることを発見したのです。

真実について私が発見したことの一つは、それが一つの心の中に生きている間、それは死なないということです。存在するだけでなく、繁栄し、栄えるためには、特別な支援や嘘や裏技の複合体を必要としないのです。実際、どんな司法や法律のシステムも、それなしには成り立たないと考えられる。要するに、火と空気、土と水の特性を備えている。自然の力によく似ているが、人間の心の中に宿っている。逆に言えば、真実に敵対するものは最終的に破滅する。ただ、それを隠すために必要なエネルギーの大きさは、長期的には維持できないのである。真実の召使は「意図しない結果」であり、別名「ホメオスタシス」とも呼ばれる自然の力である。広い視野で見れば、真実とありのままの現実が勝たなければならない。

国家社会主義の根拠は、不変の自然法則であり、したがって、真理は、その法則によってのみ定義することができるため、計り知れない価値を持つ。真理に対するわれわれの理解は、もしわれわれが自然の法則について間違っていた場合にのみ、変化する。賢者はこのように、自分の真理に対する理解を、自然に対する自分の観察に適合するように修正する。これらの理解が正しく、これらの力と一致するとき、私たちはこれを不可侵の真理と呼びます。もし間違ったら、私たちはそれに応じて修正する義務があり、さもなければ、自然と生命を否定する者のために設計された結果に苦しむことになる。

私は、現代人の多くがそうであるように、マルクス主義に支配された公教育システムによって教育を受けた。この狂信的な反生命、反自然、そして定義上反真実、偽宗教は、人間が作った悪魔であり、存在するために、人間のサポートという形で膨大なエネルギーを必要とします。

生命と自然の流れそのものに逆らうには、途方もない量の人間の否定と恐怖と嘘が必要です。 そのようなシステムは、必然的に非効率的に運営され、死そのものよりも恐れられるような、人間が設計した結果をもたらすに違いない。 平凡なものしか残らない。 真の実力主義のシステムは、その精神において、この怪物に対抗するものである。 私は、このような嘘と策略とは全く相容れない根源的な存在であることに気がつきました。

この反真理、反功利、反生命の巨大組織を大多数の人々が支持しているという神話が、多くの人々を沈黙の共犯者に行っているのです。 私たちの民族の陸上競技や学問における最高の人たちは、何かひどく間違っていることを、それを最も明確に見ることができる立場にいるのですから、分かっているはず。 今日、優秀な者たちは罰せられます。 明日になれば、彼らは銃殺されるかもしれません。 この人間が強制した秩序に疑問を持つことは許されないが、しかし、優秀な頭脳の持ち主にとっては避けることのできないことである。 世界がいつの間にかひっくり返っていることに気づかないわけがない。 間違ったことが正しいことになった。 未来のディストピアは私たちの前にある。

例えば、『我が闘争』を読んで、狂人の戯言ではなく、優れた政治的頭脳の冷静な観察に気づいたとき、他にどんな嘘が語られていたのだろうか。 と考えるのだ。 当時のニュース映像に目を凝らすと、そこには清潔で整然とした国家社会主義社会があり、幸福で実り豊かであることがわかる。 地球を歩いたあの最強の悪人が、防弾チョッキの盾の後ろに隠れることなく、明るく健康な人々の間を自由に歩いているのだ。 彼の自信は手に取るようにわかる。 これは、現代の不幸な時代と、嘘をつき、盾の後ろに隠れ、台本に書かれた環境の中でだけ管理された姿を見せる政治家たちとは、非常に対照的である。

これが同盟国による爆撃の結果だと？ 本当に？ という感じです。

ユダヤ人問題を真剣に検討すると、極少数の異質な陰謀団が、メディアや金融、その他あらゆる権力を支配し、反対意見さえも支配していることが明らかになる。 ヒトラーは、こうした利権奴隷の権力から切り離され、その結果、数年の自由と広範な繁栄を甘受しただけであるという

結論に達するしかないのだ。自由民の権力者を破壊し、その後永遠に「悪」としてプロパガンダすることができるのは、ユダヤ人主導の世界大戦だけである。最終的な目標は、確かに、ユダヤ人主導の赤色テロで彼らが最後に完全な権力を握った時のように、いかなる抵抗も反ユダヤ主義として違法とし、死刑にすることである。この問題をさらに調べると、その範囲と深さにおいて驚くべき、嘘と根拠のない主張の複合体が見えてくる。自分の能力を十分に発揮して考える人は、真実と自由と繁栄が再びゲルマン民族の生得的権利となるためには、さらなる抵抗が必要であるという合理的な結論に達するしかないのである。

自由と繁栄、そして自然と調和した生活という夢は、決して不可能な夢ではありません。それは、そこにある唯一の夢なのです。今日の私たちの義務は、若者たちにこの真実を教え、真実と自由は可能なだけでなく、最も知的で効率的な方法で戦う価値があり、そう、最終的には死ぬ価値があるという知識を植え付けることです。真理の核を生かし続けることは、最も破壊的で、人生を肯定する行動である。いつでも、どこでも、実力主義を支持しましょう。純粋な科学を支持し、美とバランスを支持し、自然を支持し、復讐よりも真の正義を支持し、言論の自由を支持し、真実を支持しなさい。可能な限り、どのような形であれ、あなたの人種を支持しなさい。これらの行動において、あなたは、他のすべての善きことがらを生み出すことができる火を絶やさないようにするのです。第三帝国の記憶を守り続けることは、失われたものを再建するための最も豊かな源なのです。わが闘争』をはじめとする国家社会主義者の代表的な著作を利用できるようにすることを支持してください。図書館にハードコピーを保管し、可能な限り議論してください。やがて、それらが再び私たち民族の心ある人々によって取り上げられることは必然です。すべてのものは、その時になって再びやってくるのです。

真実と自由へのこの信頼は、私たちの最後の一人がこの地球上からいなくなるまで、決して失われることはないだろう。そのような地球は、我々の種族はもとより、いかなる種族にとっても住むに値しないだろう。しかし、その時が来るまでは、努力し続けることが私たちの義務

です。 真実の光で道を照らしてください。 自然は止められない力です。 彼女と一体になれば、未来は我々のものだ。

私が入社した理由

NSDAP/AO

ビセンク・エスパイヤット

2014年9月頃、私は今のアメリカの現状にとっても幻滅を感じていました。ここはもう、両親や私が選んで来た国ではないのだ！」と。私たちは寡頭政治的なプルトクラシーに墮落してしまったのです。私たちは皆、税金泥棒、利権泥棒、労働者泥棒になってしまったのです（私が住んでいる地域では、不法移民が大きな問題です）。

ヒトラーにもいい考えがあったんだ.....」と父が言っていたことを思い出し、「アメリカにもそんなものがあるのか」と思ったのです。そこで、気まぐれにGoogleで検索してみた。そんな組織があったんだ！」と。と思い、気まぐれにGoogleで検索してみたら、ありました！その団体に連絡し、紹介状を送りました。すると、その団体のリーダーは私のことを「いいライターだ」と認めてくれて、「記事を書いてくれな

いか」と頼んできた。私は記事を送り、また記事を送り、また記事を送り...。時折、次の記事の依頼があるくらいで、ほとんど連絡を取ることはありませんでした。

乏しい情報量に、少しがっかりした。しかし、この記事を書くために調べているうちに、ある情報を偶然見つけ、それがインターネットの掲示板であることがわかりました。そこでさらに調べて、参加してみた。すぐにNSDAP/AOのリクルーターから連絡があり、協力してもらえないかと言われました。

他のグループとは違い、頻繁に連絡があり、ようやく「何か」をする機会を得たという感じです。私が期待していたのは、文書の翻訳で貢献することでした。しかし、彼らは私に「別の能力」があることをすぐに見抜き、それを惜しみなく発揮してくれました。

そこで、ゲルハルト・ラウクとは何者なのか、少し調べてみた。彼について調べられるものはすべて読んだ。その多くは“敵”によって書かれたものだ。しかし、私は行間を読む方法を知っているし、自分の分析に出典を考慮することができる。また、送られてきた情報パッ

ケージの中には自伝的な資料もあり、彼がインタビューされたラジオ番組もいくつか聴いた。そして、ゲルハルト・ラウクは、私が尊敬する人物であり、この人の下で働けたら幸せだろうと、すぐに決心した。

今までずっと（ここ数年は）地方自治体の団体に勤めていたのです。ヒトラーの『我が闘争』の原題は何だったのですか？ *Viereinhalb Jahre (des Kampfes) gegen Lüge, Dummheit und Feigheit*、つまり嘘、愚かさ、臆病さに対する4年半の闘いだ。これは、私の仕事を完璧に要約したものだ。嘘、愚かさ、卑怯さ。（私が働いている組織に関する報道記事をいくつか紹介しよう。地元の新聞は、私たちのことを大喜びで取り上げています。彼らは私たちの取締役会のことを、「まあ、それは置いておいて！」と呼んでいます。私の日常生活から些細な例を挙げると、ITマネージャーである私は、彼らが必要とするときに役員室にラップトップとプロジェクターをセットアップするように頼まれるのです。誰もノートパソコンをプロジェクターにつないで電源を入れる知能と能力を持ち合わせていないようです。それでも、私がそれをやりに来ると、彼らは私に指示するのです...。「ラップトップを繋いで、イーサネットケーブルをイーサネットポートに、VGIケーブルをプロジェクターに繋いで.....」と。科学博士、私を5歳児扱いしてくれてありがとう！（笑）

ゲルハルト・ラウクの私への扱いは、その対極にあるのです “ここに能力のある奴がいる、どこで使うのが一番いいか” なんていう新鮮な対比だろう。

つまり、NSDAP/AOの魅力は、有能な指導者がいること、責任者が「手下」とコミュニケーションをとることに抵抗がないこと、そして40年以上にわたって価値ある活動を続けていることです。他の組織も調べてみましたが、制服を着て街頭活動をするのはあまり気が進みません。このような活動が悪いわけではないのですが、私の住んでいる田舎では、このような活動をする機会があまりなく、魅力を感じなかったのです。

今日まで、NSDAP/AOの中で私を飽きさせたものは何もありません。良い意味でのチャレンジでした。与えられた仕事はすべて楽しくこなしてきた。私が混乱したと感じたことについては、私たちのソフトウェアベンダーによって出されたあらゆる製品の特異性を挙げるのが

できるだけです。 仕事の流れを完全に把握するのに少し（1ヶ月弱）時間がかかりましたが、今はもう大丈夫だと感じています。 また、組織のことを知れば知るほど、この組織がいかにうまく運営されているかがわかるようになりました。

害虫駆除

実験映像シリーズの第一弾は、害虫駆除を扱ったアニメーションです。以下はそのテキストです。

害虫駆除は、社会の健康と幸福のために絶対に必要なものです。

害虫にはいろいろな種類があります。昆虫やネズミはよく知られている。しかし、それらは最悪のものではありません。

最も危険な害虫は「アペックス・パラサイト」です。

他の害虫とは異なり、エイペックス・パラサイトは自らの生存のために殺人を行うわけではありません。人間の魂に対する深い本能的な憎しみがあるからこそ、殺すのだ。自然に対して。神に対して。

そして何より、この頂点に立つ寄生虫は、アーリア人を憎んでいる。

西洋文明が病んでいるのは、この害虫がはびこっているからだ。

エイペックス・パラサイトは、毒素を被害者に感染させる。この毒素の一部は私たちの体を攻撃する。人工の生物兵器のように。他の毒素は私たちの心を攻撃する。ポリティカル・コレクトネスと呼ばれる人工的な精神病のように。

これは、世界史上初の人為的なペストではない。100年前、ワイマール・ドイツも同じような疫病に見舞われた。

SSの害虫駆除の専門家が有効な治療法を発見した。最悪の疫病の媒介者である「頂点寄生虫」の同定と無効化である。

害虫駆除は簡単じゃない！ 用心深さが必要です。そして、良い衛生管理。

しかし、害虫は必ず存在します。いわゆる最終的な解決策はないのです。効果的な害虫駆除が唯一の解決策なのです。

SSの知られざる英雄たちは、その先駆的な仕事ぶりが評価されるべきです。しかし、残念なことに、彼らは過度の人道主義に束縛されていた。

二度とこのような過ちを犯さないようにします。
次回は、*「No More Mister Nice Guy」*！





NS KAMPFRUF
KAMPFSCHRIFT DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITSPARTEI AUSLANDS- UND AUFBAUORGANISATION

Der Kampf geht weiter !

Seitlich Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung stärker als je zuvor in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Jahrzehnte von Massentötung, Verdrängung und Verleumdung haben nicht ausgereicht, die Kräfte der gesamten Welt unsere hoch geliebten Führer Adolf Hitler zu vernichten.

Alle Nationalsozialisten sind weniger affektierte Volk- und Rassenmenschen als ein Schächer im Kampf um die Erlösung unserer weißen Völker.

Der Bewegung ist zwar militärisch gelungen, aber die Größe des biologischen Volkstods ist heute noch viel größer als in der Vergangenheit.

Der wesentliche Gegner ist aber dabei, dem Volkstod – gegen alle weißen Völker (V) – zu begehen. Seine Mittel sind Entnazifizierung, Überforderung und Rassenvermischung.

Ein "tagel" oder "tagel", ob im Waldkampf oder im Straßenkampf, ob als Propagandakämpfer freiwillig oder auf einem Schlachtfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hitler
Gottfried Lönk



TROTZ VERBOT NICHT TOT!



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー

第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような話題が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続いています。主にAdolf Hitler and the Army of Mankind (www.movingthescient.com/truth.htm)に集中していますが、まだまだやることがたくさんあります。第二次世界大戦の戦後は、まさに情報の地雷原です。一つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the **NEW ORDER**

Number 179 (2022) Founded 1973 April 26, 2022 (136)

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware consciences and racial kinemen fight our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are neo-White immigration, culture distortion, and re-education.

Whether "tagel" or "tagel", whether in election battle or street battle, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hitler!
Gottfried Lönk



TROTZ VERBOT NICHT TOT!

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO nsdapao.info